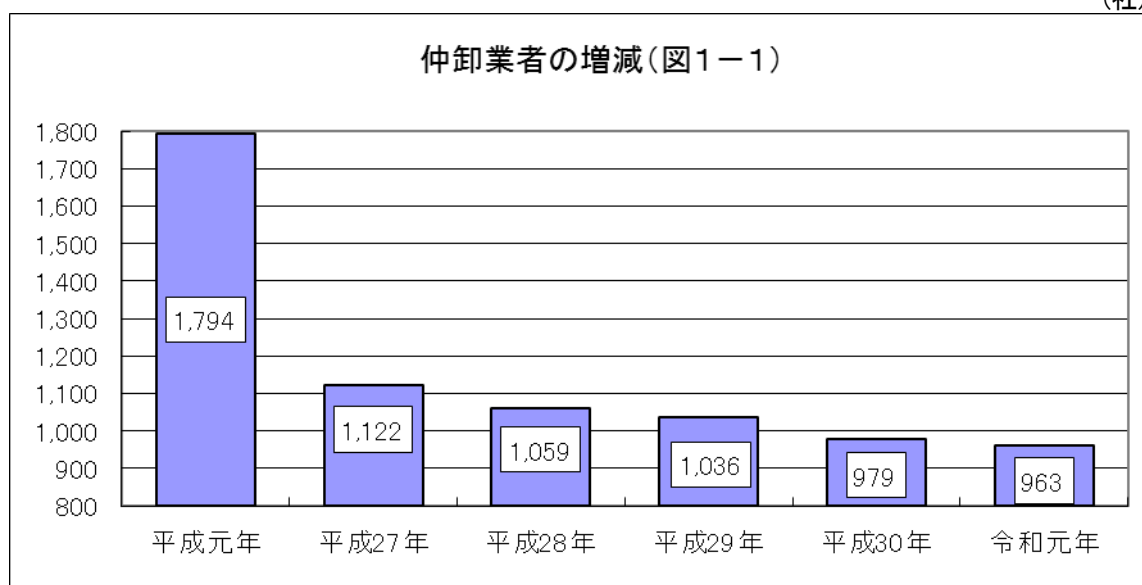


1 仲卸業者数の推移

令和元年12月末現在、仲卸業者数は963業者となった。前年と比べると16業者減少した。



部類別(表1-1)にみると、平成元年と比べた場合、水産物部、青果部、食肉部において減少しており、水産物部の減少率と減少数が最も多く、全体に大きな影響を与えている。

花き部では、昭和63年に北足立市場が開場して以降、平成13年にかけて4市場(大田・板橋・葛西・世田谷)が順次開場したため増加している。

また、市場別(表1-2)に前年比でみると、水産物部では豊洲が6件、大田が5件減少した。また、青果部では大田で2件、世田谷が1件、多摩ニュータウンが1件減少した。食肉部では1件減少した。

仲卸業者数の増減・部類別(表1-1)

上段：法人(社)

下段：個人(名)

	平成元年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成元年比
全体	法人	1,400	1,061	1,015	995	949	933
	個人	394	61	44	41	30	30
全体	1,794	1,122	1,059	1,036	979	963	△831 (53.7%)
水産物部	法人	885	651	617	597	553	542
	個人	351	55	38	35	24	24
水産物部	1,236	706	655	632	577	566	△670 (45.8%)
青果部	法人	459	337	327	326	325	321
	個人	43	6	6	6	6	6
青果部	502	343	333	332	331	327	△175 (65.1%)
花き部	法人	6	47	46	47	46	46
	個人	0	0	0	0	0	0
花き部	6	47	46	47	46	46	40 (766.7%)
食肉部	法人	50	26	25	25	25	24
	個人	0	0	0	0	0	0
食肉部	50	26	25	25	25	24	△26 (48.0%)

資料：各年12月末現在「業務実態調査報告書」

仲卸業者数の増減・市場別(表1-2)

上段：法人(社)

下段：個人(名)

部類	市場名	平成元年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成元年比
水産物部	豊洲	1,080	606	558	538	488	482	△598 (44.6%)
	足立	92	53	52	50	48	48	△44 (52.2%)
	大田	64	47	45	44	41	36	△28 (56.3%)
青果部	豊洲	127	102	97	97	96	96	△31 (75.6%)
	大田	206	167	167	166	166	164	△42 (79.6%)
	豊島	28	10	10	10	10	10	△18 (35.7%)
	淀橋	32	15	15	15	15	15	△17 (46.9%)
	板橋	17	10	10	10	10	10	△7 (58.8%)
	世田谷	27	9	7	7	7	6	△21 (22.2%)
	北足立	35	17	14	14	14	14	△21 (40.0%)
	多摩NT	7	4	4	4	4	3	△4 (42.9%)
	葛西	23	9	9	9	9	9	△14 (39.1%)
花き部	北足立	6	9	8	9	9	9	3 (150.0%)
	大田	---	18	18	18	18	18	18 -
	板橋	---	7	7	7	7	7	7 -
	葛西	---	7	7	7	7	6	6 -
	世田谷	---	6	6	6	6	6	6 -
食肉部	食肉	50	26	25	25	25	24	△26 (48.0%)
全市場計		1,794	1,122	1,059	1,036	979	963	△831 (53.7%)

資料：各年12月末現在「業務実態調査報告書」